



2024年7月17日

各位

会社名 株式会社ブロードリーフ
代表者名 代表取締役社長 大山 堅司
(コード番号: 3673 東証プライム市場)
問合せ先 取締役副社長 山中 健一
電話番号 (TEL. 03-5781-3100)

第2四半期(累計)連結業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月9日に公表した2024年12月期第2四半期累計期間(2024年1月1日～2024年6月30日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2024年12月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正(2024年1月1日～2024年6月30日)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する四半期利益	基本的1株当たり四半期利益
前回発表予想(A) (2024年5月9日発表予想)	百万円 8,150	百万円 -500	百万円 -500	百万円 -400	円 銭 -4.49
今回修正予想(B)	8,400	-100	-30	-60	-0.67
増減額(B-A)	+250	+400	+470	+340	-
増減率(%)	+3.1	-	-	-	-
(参考)前期第2四半期実績 (2023年12月期第2四半期)	7,390	-1,111	-1,102	-826	-9.33

2. 修正の理由

PC、プリンターや釣銭機などハードウェアの需要を前倒して取り込んだほか、機械工具商、携帯電話販売業や旅行業向けパッケージソフトの販売が順調に進みました。このほか、自動車整備業をはじめモビリティ産業に属するお客様によるクラウドソフトへの切り替えは、概ね計画通りに進捗しました。これらにより、売上収益は前回発表予想を上回る見通しとなりました。また、業務プロセスの効率化を推進し管理業務に係るコストの削減に努めたほか、広告宣伝費や営業活動費の一部を下期へ繰り延べたこともあり、支出が計画を下回る見通しとなりました。以上の結果、利益についても前回発表予想を上回る見通しとなりました。

2024年12月期の通期連結業績予想(2024年1月1日～2024年12月31日)に関しては、上期に前倒した案件に代わる新商談の開拓、円安や物価上昇に伴う外部環境の変化、クラウドソフトの開発・販売計画等について下期業績への影響を現在精査中であり、修正の必要が生じた場合は速やかに公表いたします。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により、予想数値と異なる場合があります。

以上